

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成24年度採択）

事後評価結果（公表用）

番号	研究名	研究代表者	評価
24-6	改良対策立案のための交差点安全性評価シミュレータの研究開発	名古屋大学 教授 中村英樹	A
<p>＜研究の概要＞ ※成果報告レポートより引用</p> <p>交差点改良対策の安全性に関する定量的評価のため、実測データに基づき、車両や歩行者の軌跡・速度の変化、各種判断挙動、及びそれらのばらつきを交差点構造や制御条件に応じて確率的にモデル化し、危険性を空間的に出力可能とする交差点安全性評価シミュレータを開発した。</p> <p>＜事後評価結果＞</p> <p>交差点での交通挙動という複雑な現象を再現するために、車、歩行者の挙動モデルを組み込んだシミュレータを開発し、そのシミュレータを活用した交差点改良効果の計測・評価手法を開発した点は高く評価できる。研究目的は達成され、十分な研究成果があったと評価する。</p> <p>＜参考意見＞</p> <p>1. 交差点の交通流動に関わる様々なエージェントが相互作用を持つ中でのシミュレータの包括的な validation/verification テストを行うことと、交差点安全性評価シミュレータを実運用する際に課題となるパラメータ（とくに個々の交差点に固有の）の調整方法に言及されると、さらに研究の価値が高まると思われる。</p>			

※本事後評価は、新道路技術会議の各委員が評価を行い、第27回新道路技術会議において審議したものである。